

パセリの育て方

パセリ … セリ科 原産地 … ヨーロッパ中部～南部・アフリカ北部

わが国へは江戸時代に渡来了ました。
和名では「オランダぜり」と呼ばれます。
濃い緑色の縮れた葉が特徴で、2年目の夏に緑がかった黄色の花が咲き、種子ができると枯れてしまいます。



作り方

■作業年間カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
標準地				←			種まき					
			収穫期				←				収穫期	
寒冷地				←			種まき					
			収穫期				←				収穫期	
暖地				←			種まき					
			収穫期				←				収穫期	

■品種

「パセリ」は、ポピュラーな料理用ハーブで、肉や野菜料理の飾りに使われます。
利尿や生理痛、殺菌にも効果があるといわれます。
「イタリアンパセリ」は「パセリ」の変種で、平らな葉と穏やかな香りが特徴です。

■栽培条件

生育適温が15～20℃と冷涼な気候を好むため、盛夏には生育が衰えますが、ふつうの手入れで十分に夏越しします。また、氷点下になっても越冬するので、家庭用としては周年栽培できます。
中性に近い、弱酸性を好みます。強い酸性土壌ではかならず石灰を施し、よく耕してから栽培にとりかかってください。いちど栽培したところでは、少なくとも1年は栽培しないようにしてください。

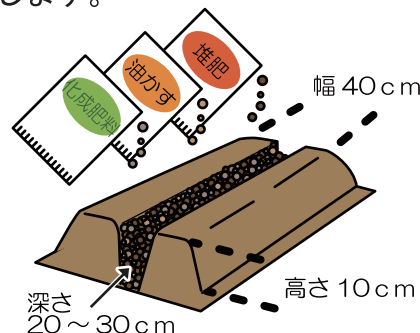
種まき・育苗

タネは発芽しにくいので、まく前によく水洗いして、発芽抑制物質を洗い流しておきます。
育苗箱に、1cmくらいの間隔でばらまきします。
光好性のため、覆土はごく薄く、タネがかくれる程度にします。
本葉が2枚のころに、3号ポットに移植して、本葉が5～6枚になるまで育苗します。



土作りと畝作り

酸性土壌に弱いので、植えつけの2週間くらい前までに石灰を施し、よく耕します。
畝の真ん中に深さ20～30cmの溝を掘り、堆肥と油かす、化成肥料を入れて埋め戻します。
幅40cm、高さ10cmほどの畝を立てます。



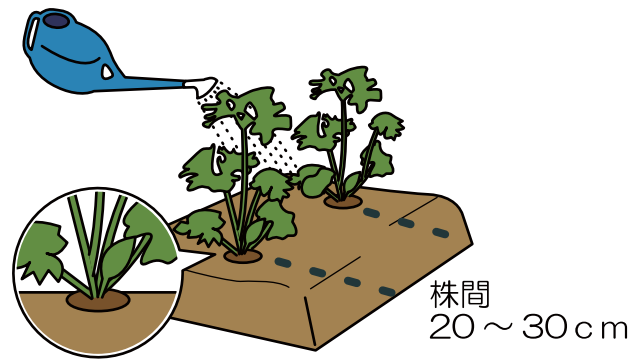
HowTo情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。



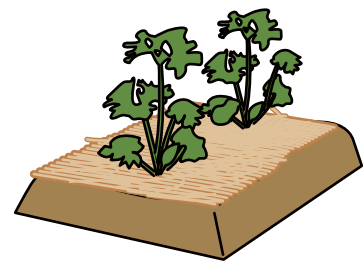
苗の植えつけ

本葉が5～6枚くらいに育ったころ、株間20～30cmくらいに植えつけます。移植を嫌うので、根を傷めないように気をつけ、また株元を埋めすぎないようにします。植えつけの後にたっぷりと水を与えます。5号深鉢に1株、65cmの深型プランターなら5株が植えられます。根が真っ直ぐに伸びる性質があるので、なるべく深いものを使用してください。



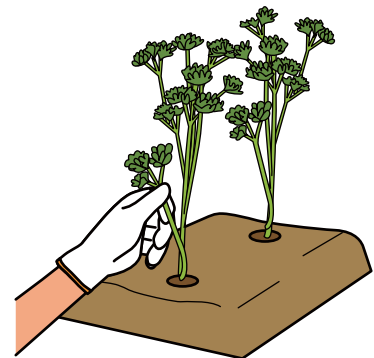
追肥・敷きわら

生育のようすを見ながら、2～3週間に1回くらい、畝の肩に追肥して土寄せします。プランターなどでは、半月に1回、化成肥料を施し、用土によく混ぜ込みます。夏の乾燥する時期には、株元に敷きわらをします。



収穫

本葉が13～15枚になったころから収穫期です。外側の下葉から摘み取ります。たくさん収穫できたときは、水洗いをしてから冷凍保存しておくと便利です。使う直前に取り出して、手で軽くもむとパセリのみじん切になります。花茎が伸びてきたら、早めに摘み取ります。収穫しないで放任すると多年草化しますが、よい葉を収穫するには、毎年タネをまいて更新するようにします。



病虫害

1. アブラムシ類
 [症状] 体長2～4mmの小さな虫が、新芽や茎に群がって汁を吸います。
 [対策] ベニカ水和剤、ダントツ水和剤、アーリーセーフなどの殺虫剤を散布します。小面積の散布には、スプレータイプが手軽です。
2. キアゲハ
 [症状] 春と秋に、幼虫が葉を食害します。
 [対策] 見つけたら小さいうちに駆除します。
3. ナメクジ
 [症状] 夜に活動して、葉を食害します。
 [対策] 見つけたら駆除します。ビールに誘引されますので、コップなどを土に埋め、ビールを注いで転落させる方法もあります。

